

仲間の声

■毎月昼休みに昼食をとりながら、読ませていただいています。同じ市役所の職員が掲載されていると、何だかうれしくやる気も出てきます。今後楽しみにかけています。

澤田 良介さん（吹田市職労）

■人手不足が深刻です。みんながつぶれる前になんとかしなくては。

辻井 りえ子さん（枚方市職労）

■保育園に子どもをあずけるようになって、保育士さんや調理員さんの大変さやがんばりにありがたさもありません。民間保育士の処遇改善がすすんでほしいです。

須山 哲さん（吹田市職労）

■安易な経費削減対策である非正規職員の拡大は、格差拡大に大きく影響しています。すぐにやめてほしいです。

今泉 政信さん（枚方市職労）

■今、職場では、毎週1回朝の連絡会の後、ミニ手話講習会を実施しています。より市民の方々とコミュニケーションをはかれることを目的として始めた手話ですが、副産物として、課の職員の一人ひとりの距離が近くなり、コミュニケーションもスムーズになってまとまったように思います。市民を大事にするには、自らの仲間との関係構築が大切なのだと思っています。

川北 マナミさん（交野市職労）

■暑さもやわらぎ、過ごしやすくなってきました。この季節は秋刀魚が楽しみなんです。すが、残念ながら今年も不漁、高値だそうです。

矢部 章さん（堺市職労）

旬の戻りカツオを使った 壮年部料理教室

（吹田市職労）

吹田市職労壮年部では、3月に毎年恒例のイカナゴ作り、夏のビアパーティーなどを主催してきました。9月27日18時より職員会館3階で、今年最後の料理教室を開催しました。今回は、女性部からはじめての参加があり、にぎやかで楽しい料理教室になりました。

料理の内容は「カツオのたたき」「てこね寿司」「すまし汁」と旬の食材をつかった豪華な料理。講師は給食調理員の田中さん。参加者は丁寧な説明を熱心に聞き、班に分かれて取り組みました。

料理の説明を真剣にきいています



てこね寿司



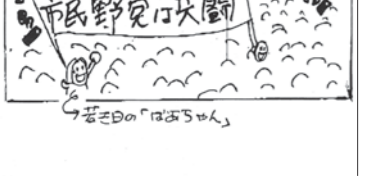
カツオのたたき

かつおの皮むき、にんにくの皮むきと、料理の大変さに苦勞しました。仕上がった料理は隣の部屋に運び、飲んだり食べたり、感想を言い合ったり、本当に楽しい時間でした。

「いろいろな料理が楽しめる料理教室は毎回楽しみにしている。みんなと食べておいしかった」などいろいろな意見が寄せられました。

仲間の情報

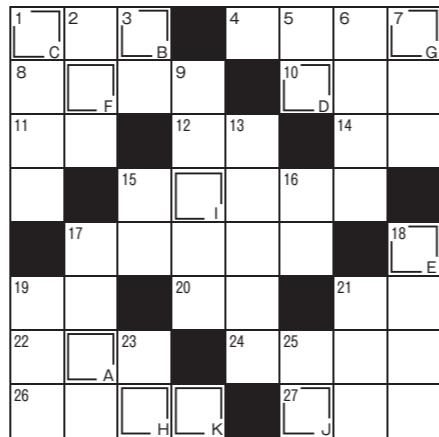
残った...



クロスワードパズル

（解き方）二重ワクの文字をA～Kの順に並べかえてできる言葉を答えてください。

出題者：山本汎昭さん



ヒント：安保法制廃止、立憲主義の回復

- ヨコのカギ
- 古墳○○○、室町○○○
 - 勝てる機会。○○○○を逸する
 - 酸性と○○○性
 - 国会開会から閉会までの期間
 - ババ○○○
 - 頭から○○○を立てて怒る
 - 大坂夏の○○○
 - 試験的に運転すること
 - 願書を提出すること。○○○○
 - 手続き
 - 3割3分3○○
 - 気のふさぐこと。躁と○○○
 - 20歳の称。○○○の祝い
 - 22 恐竜の○○○が発見された
 - 24 よく働き力の出せる方の腕
 - 26 他国、他郷。○○○○に骨を埋める
 - 27 大都市の中心部。副○○○
- タテのカギ
- 俳句等で5文字が6文字に…
 - 雪○○○○、○○○○に目を入れる
 - 自由に使えあまった時間
 - 初めて戦いに出ること。その戦い
 - 国際通貨○○○
 - 流れて滞らないこと。空気の○○○○
 - ホルン↓金管楽器。チェロは？
 - たる目的
 - に向かっつばを吐く行為
 - 17 遠くの○○○○より近くの他人
 - 18 正月恒例の大学箱根○○○○
 - 19 一定の○○○を示す
 - 21 おおやけとわたくし。○○○混同
 - 23 地域福祉の発展に○○○する
 - 25 かえりみち。○○○に立ち寄る

7・8月号の解答 「フウスイガイニソナエテ」

コ	イ	キ	ガ	ス	コ	ツ	チ
ウ	ツ	リ	ガ	エ	レ	キ	キ
テ	キ	イ	ジ	シ	レ	ア	ン
イ	オ	キ	ド	ケ	イ		
	フ	キ	ヨ	ウ	イ	ナ	
	ク	ラ	ウ	ド	イ	ケ	
	ト	ウ	ウ	ア	イ	ガ	
	ウ	エ	シ	イ	タ	ニ	
	ウ	エ	シ	イ	タ	ニ	

7・8月号クイズの正解と当選者
2017年7・8月号「クロスワードパズル」の正解は「フウスイガイニソナエテ」でした。各職場からはがき14通、メール37通合計51人から解答をいただきました。抽選で次の5人のみなさんに図書カードを贈ります。（敬称略）

▼桂 妙子（大阪府職労）
▼安江 優美（泉佐野市職労）
▼佐々木翔子（藤井寺市職労）
▼今泉 政信（枚方市職労）
▼澤田 良介（吹田市職労）

お届けします セット共済の「個人還元金」と「サポートU40」

セット共済は、払った掛金の7割を入院や通院等の給付と加入者への還元にあて、残りの3割は、大規模災害等の積立金と事務所費等の経費（1割未満）にあてることを基本に運営しています。

今年1回の決算の結果、剰余金が出た場合、割戻金として加入者に還元されます。

今年度は、還元総額約1億5689万円を加入者に還元することが決まりました。還元時期は例年どおりです。

高い民間保険料を払っている方は、「セット共済」加入で負担を抑えて、着実に貯蓄に回しましょう。そして、来年はあなたも還元金をお受け取り下さい。

若い方の掛金負担を減らす制度です

サポートU40は、40歳以下の加入者に対し、セット型と加入月数分に応じて掛金をプレゼントする制度です。昨年と同様、個人還元金と同時期にお届けします。

※対象期間は、2016年6月～2017年5月となります。

2017年10月「セット共済」型別個人還元額一覧(対象期間2016.6～2017.5) (円)

セット型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A	B	C	D	E	C1	C2	C3	C4	K1	K2	K3
掛金金額	11,360	10,230	8,970	7,930	6,810	5,670	4,490	3,260	2,160	1,070	3,140	2,720	1,980	1,770	1,560	2,690	1,620	890	640	510	1,000	1,830
還元額	16,300	14,800	12,720	11,380	9,830	8,020	6,380	4,660	2,870	1,420	4,470	3,830	2,860	2,540	2,210	3,560	2,120	1,180	700	320	950	1,890

※対象期間 1年間同じセット型に加入した場合の還元額です。※対象期間は、2016年6月～2017年5月